

令和7年10月15日

大臣官房参事官(イノベーション)

データの一元化による電気通信施設管理の省人化を目指します

～「電気通信施設共通基盤 DB と点検システムを接続する WebAPI」
に関する意見照会を実施～

点検業務受注者の働き方改革を推進するため、点検データ入力の一ストップ化を進めています。

上記の実現に向け、電気通信施設の諸元データと点検データの統合・連携化によりデータの一元管理を行う電気通信施設共通基盤 DB の開発（国土交通省）と、点検業務受注者が利用するシステム（自由開発）を WebAPI により連携することについて検討を行っているところです。

今回、WebAPI を広く活用していただくため、電気通信施設共通基盤 DB に接続するシステムの開発を予定されている事業者等、広く皆様に意見照会を実施します。

1. 意見照会の対象

国土交通省において開発している電気通信施設共通基盤 DB にインターネット経由でアクセスが可能となる予定であり、点検業務受注者が点検現場から電気通信施設共通基盤 DB へ直接データ入力を可能とすることで点検の事務作業の効率化とともに、施設管理や点検データの健全性向上が図られます。

電気通信施設共通基盤 DB と点検業務受注者が利用するシステムを接続するための WebAPI の通信インターフェース仕様書を作成しましたので、本仕様書に関する意見照会を実施いたします。

2. 意見照会について

(1) 意見照会期間

令和7年10月15日(水)から令和7年10月31日(金)まで

(2) 要領など

国土交通省 HP(https://www.mlit.go.jp/tec/tec_fr_000171.html)よりダウンロード

3. 今後のスケジュール（予定）

令和7年11月頃	WebAPIの仕様確定
令和8年1月	電気通信施設共通基盤DBの試験運用開始、接続試験
令和8年4月	電気通信施設共通基盤DBを用いた点検の試行開始
令和9年4月	本運用

<問合せ先>

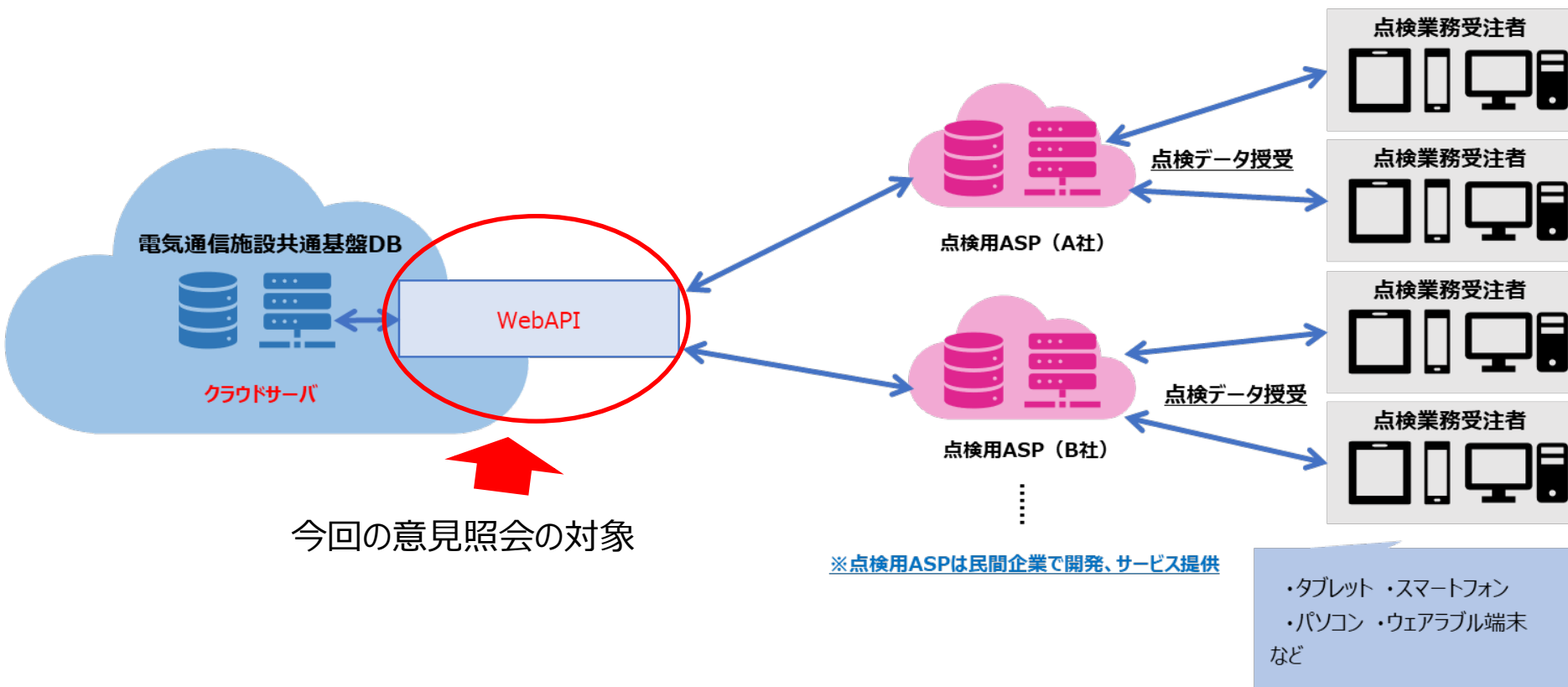
大臣官房 参事官（イノベーション）グループ 電気通信室 岩田、矢尾

代表:03-5253-8111(内線 22429、22376)、直通:03-5253-8223

電気通信施設共通基盤データベースの概要

- 国土交通省では河川・道路等を管理するために、カメラ設備・電源設備・情報処理設備等の電気通信設備の整備と維持管理を行っており、災害時にも問題なく動作するように定期的に点検を行っている。
- 電気通信施設の施設データと点検データのオンライン化を行い、WebAPIを通じて点検データの授受を可能とすることにより、職員・点検業者双方の業務の効率化・省力化を目指す。

(毎年220件程度契約)



○インターネット経由でデータベースへのアクセスが可能となり、点検業務受注者が点検現場から直接データ入力可能となるため、点検の事務作業が効率化するだけでなく、点検結果の随時登録・閲覧が可能になることにより、データベースの健全性・点検精度が向上する。

